

先進的植物バイオ技術活用促進事業 交付申請書

一般社団法人健康ビジネス協議会が実施する「先進的植物バイオ技術活用促進事業」補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助金名

先進的植物バイオ技術活用促進事業補助金

2 課題名

3 補助金交付申請額

金 _____ 円

4 添付書類

先進的植物バイオ技術活用促進事業計画書

一般社団法人健康ビジネス協議会

代表理事 会長 吉田 康 様

平成 年 月 日

住 所 〒 _____

事業実施者名 ※ _____

代表者職・氏名 _____ 印

※コンソーシアムの場合は代表団体について記入する。

先進的植物バイオ技術活用促進事業計画書

1. 評価・試験の概要

課題名 (30 字程度)	
安全性や効果等 に関する評価・ 試験の概要 (200 字以内)	

2. 補助対象者（コンソーシアムで行う場合は代表団体）

企業等名 ・ 代表者氏名		
所在地	住所	〒
	TEL/FAX	
担当者	職・氏名	
	TEL/e-mail	
役割		

3. 連携体参加者（コンソーシアムで行う場合は記入してください）

企業等名 ・ 代表者氏名		
所在地	住所	〒
	TEL/FAX	
役割		
企業等名 ・ 代表者氏名		
所在地	住所	〒
	TEL/FAX	
役割		

※適宜行を追加し、コンソーシアムに参加する企業等をすべて記入してください。

4. 実施する評価・試験の内容

(1) 実施する評価・試験の概要					
(2) 本事業で実施する評価・試験計画					
(3) 本事業で実施する評価・試験のスケジュール					
実施項目 \ 時期	7月	8月	9月	10月	
実施項目 \ 時期	11月	12月	1月	2月	3月

5. 評価・試験結果の活用方法・今後の展開（商品化計画）

(1) 商品名（まだ販売されていない場合は記載不要です。）					
(2) 製造企業名					
(3) 商品のターゲットの設定・顧客ニーズ					
(4) 商品の概要、顧客への訴求点（評価・試験の結果を商品にどう活かすのか？）					
○商品の概要					
○顧客への訴求点					
(5) 商品の販売開始（予定）時期					
平成〇〇年〇〇月					
(6) 売上目標（目標年は、概ね事業終了3年後としてください。）					
〇年後に〇〇万円					
(7) 販売見込み					
	H〇年〇月期 （現 状）	H〇年〇月期 （初年目）	H〇年〇月期 （2年目）	H〇年〇月期 （3年目）	H〇年〇月期 （4年目）
単価（円／個）					
販売量（個）					
売 上（円）					
主な販売先					

※現状は直近の実績値を記入し、初年目以降は同月における見込みの値を記入してください。

6. 補助事業費の積算明細

(単位：円)

経費区分		単位	数量	単価	事業に要する全経費	補助対象経費	補助金交付申請額	備考
物品費								
	小計							
人件費 ・謝金								
	小計							
旅費								
	小計							
その他								
	小計							
合計								

注) 経費区分ごとに小計を設けること。用紙は複数になっても構いません。

「補助事業費の積算明細」の記入上の注意

1. 「単位」とは、それぞれの物の算出単位をいい、kg、 $\frac{1}{2}$ 、缶、台、件、時間等をいう。
2. 「事業に要する全経費」とは、当該事業を遂行するに必要な経費をいい、ここでは数量に単価を乗じた額をいう。
3. 「補助対象経費」とは、「事業に要する全経費」のうちで、補助対象となる経費をいう。
4. 「補助金交付申請額」とは、「補助対象経費」のうちで、補助金の交付を希望する額で、その限度は、「補助対象経費」に補助率 $1/2$ を乗じた額と補助限度額のいずれか低い額以下とする。
5. 「備考欄」には、用途、補助対象物件の購入予定先等を記載してください。
6. 構築物（技術の開発・試験用の風洞、水槽、防壁等をいう。）、機械装置及び工具器具等については、購入、建造若しくは試作、改良、据付け、借用又は修繕の別を備考欄に記載すること。
また、機械装置及び工具器具等を自家製造する場合は、木型、鋳物、鋼材等を原材料費に計上し、その内訳を仕様の欄に記載すること。
7. 補助対象経費である機械装置等には、生産用設備は含まない。
また、汎用性があり、目的外使用の疑いが強いものについては、補助対象外とする場合がある。

平成 年 月 日

一般社団法人健康ビジネス協議会
代表理事 会長 吉田 康 様

住 所
代表団体名
代表者職・氏名 ○○ ○○ 印

先進的植物バイオ技術活用促進事業補助金 完了報告書

補助対象事業が完了したので、下記のとおり報告します。
なお、あわせて精算金 円の交付を請求します。

記

1 課題名

2 実施期間

平成 年 月 日～平成 年 月 日

3 実績額

事業に要した全経費： 円
補助対象経費： 円
補助金交付請求額： 円

※補助金交付請求額は、補助対象経費（実績額）の1/2以内で、補助金交付決定額を
超えない額とすること。

4 添付資料

(1) 支払状況表

(2) 会計書類の写し

評価・試験計画書（仕様書）、見積書、評価・試験依頼書、契約書、請求書、領
収書等の支払いを証明する書類

(3) 評価・試験結果報告書の写し

(4) 商品化計画書

(5) その他、事業に関係する書類

(別紙) 支払状況表

(単位：円)

経費区分	経費内訳	支払先名	支払 年月日	支払金額 (事業に要し た全経費)	補助対象経費	補助金交付 請求額	備考
物品費							
	小 計						
人件費 ・謝金							
	小 計						
旅 費							
	小 計						
その他							
	小 計						
合 計							

注) 経費区分ごとに小計を設けること。用紙は複数になっても構いません。

(別紙)

平成 年 月 日

先進的植物バイオ技術活用促進事業 商品化計画書

(1) 商品名 (まだ販売されていない場合は記載不要です。)

(2) 製造企業名

(3) 商品のターゲットの設定・顧客ニーズ

(4) 商品の概要、顧客への訴求点 (評価・試験の結果を商品にどう活かすのか。)

○商品の概要

○顧客への訴求点

(5) 商品の販売開始 (予定) 時期

平成〇〇年〇〇月

(6) 売上目標 (目標年は、概ね事業終了3年後としてください。)

〇年後に〇〇万円

(7) 販売見込み (申請時と同じでもご記入ください)

(単位：千円)

	H〇年〇月期 (現 状)	H〇年〇月期 (初年目)	H〇年〇月期 (2年目)	H〇年〇月期 (3年目)	H〇年〇月期 (4年目)
単価 (円/個)					
販売量 (個)					
売上 (百万円)					
主な販売先					

※現状は直近の実績値を記入し、初年目以降は同月における見込みの値を記入してください。